

【インターネット】花巻市議会議員報酬に関するアンケート実施結果

1 アンケート実施方法

(1) 実施期間

令和7年8月5日～24日

(2) 実施方法

ホームページに資料や説明動画を掲載し、ホームページのアンケート専用フォームに入力していただきました。

2 アンケート設問（掲載ページ）

	設問内容	掲載ページ
1	当てはまるものに○をつけてください。 年齢（20歳未満 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上）	1 ページ
2	現在の議員活動量と報酬額について、どのように感じていますか。（自由記載）	2 ページ
3	今後の議員報酬について妥当と思われるものに○をお願いします。 ア. ㊶案 439,000 円（100,000 円増） イ. ㊸案 413,000 円（74,000 円増） ウ. 現状維持 エ. その他（自由記載）…件数	1 ページ
	エ. その他（自由記載）…内容	4 ページ
4	議員報酬へのご意見がございましたらご記入ください。（自由記載）	5 ページ

【インターネット】アンケート集計表（１・３）

1 当てはまるものに○をつけてください。

(人)

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答
1	3	4	7	12	11	12	1	1
1.9%	5.8%	7.7%	13.5%	23.1%	21.2%	23.1%	1.9%	1.9%

回答者計 52人

3 今後の議員報酬について妥当と思われるものに○をお願いします。

(人)

ア	㊶案439,000円（100,000円増）	12	23.1%
イ	㊷案413,000円（74,000円増）	7	13.4%
ウ	現状維持	21	40.4%
エ	その他（内訳は別紙）	12	23.1%

52

【インターネット】アンケート集計表 2・3（その他）・4

※頂いたご意見等は原文のまま掲載しております。

2 現在の議員活動量と報酬額について、どのように感じていますか。

- ・適正だとも思うw
- ・よくわからない。
- ・給料泥棒だ。仕事しろ。
- ・議員によるとと思いますが、活動量が多い人には、報酬額を上げるべきではと感じます。
- ・非常に高額です。活動してたとしてもそんなに報酬アップさせるなんて一般企業ではあり得ません。市民は物価高、給料もまともに上がらないのに非常識です。
- ・具体的なことは知らないのだから分かりません。
- ・活動量に対して報酬は非常に少ない
- ・そもそもの具体的な金額等を知りませんので、何も感じておりませんでした。
- ・報酬は安いと思う。民間企業と比較しても議員は魅力に感じない。報酬のみが職を選ぶ際の全てではないが若い世代は特に子育てなど家庭のことを考えると議員になりたいと思えない。
- ・給与増額
- ・議員個々によって活動量が全く違う事もあるのではないかと時もあると思うが今物価高騰で大変な時でもあるのであまり考えられない
- ・議員によって妥当な方とそうでない方があるように感じる。
- ・現行でも高すぎる。私の地元選出議員は選挙の時だけで一切の広報活動はない。政務調査は広報費として使用科目はあるが地区の方々には分からな議員がいるから皆んな一緒だと評価されるのでは？市長とか職員給与と比較するものではない。議員の資質が低下していることに何故気付かない。それを解決評価すれば資質の高い議員が生まれる。
- ・付託された議員としての活動が正常になされているのであればアップも可。インターネット議会を拝聴しているともっと研鑽、しっかりしろと言いたい。特に1期目議員は単なる議員バッチを付けているだけ。白紙に戻し汗をかけ。
- ・議員活動量については、議会定例会や委員会のほか関係団体等の役職を持つなど、定数との兼ね合いもあり決して少なくはない中で、個々に様々な活動も行っている議員もあり、今の報酬額が高いとは思っていない。また、議員においても市民同様、物価高騰などにより個々の生活が厳しいのは同じであり、報酬額を引き上げることも重要なことだと認識している。
- ・何も働いていないのに高すぎる。腹立たしい限りです。
- ・報酬が高い低いというよりも、報酬が生活給になってしまっていることが問題だと思う。生活を賭けて議員になろうという者しか議員になれないシステム。これでは女性や若者が議員のなり手になりにくい状況が続いてしまう。
- ・市議会議員の存在価値に大きな疑問を持っている。紫波町や矢巾町と同水準(25～30万円程度)で十分ではないのか。また、75歳以上の超高齢議員には勇退を勧告したほうが良いのではないのか。

- ・議員によってその職責への熱量差が大き過ぎ、一律に賃上げ実現を目指そうとする姿勢には疑問を感じている。
- ・居眠りしていて議長に注意されている議員の報酬を引き上げるなんて有り得ない。
- ・議員の活動量に差があり、算定根拠の活動平均で一律引き上げというのは、納得できない。個人、全員の活動実態も公表するべきではないか。
- ・少ないと感じる

ボーナスについて触れられていないのは大問題だと思います。年収ベースでも議論すべきだと思います。しかしながら、少し安いとは思いますが増額は賛成です。

- ・先の議会で行われた「フラワーロールちゃん」などマスコットキャラクターに関する一般質問は、花巻市議会場で取り上げるにはあまりに軽薄であり、多くの市民に落胆と疑問を抱かせるものだ。市議会は、本来、医療や福祉、教育、経済など市民生活に直結する重要な課題を議論し、政策を形成する場である。そうした中で、「ご当地キャラの経済効果の目標値を設定すべき」といった発言は、まるで雑談の延長のような印象を与える。このような質疑が公の議会で開催されること自体、有権者に「議会は何をやっているのか」といった不信感を抱かせ、議会全体への信頼を損こなう危険がある。限られた質疑時間を、優先度の極めて低いテーマに費やすことは、市民の切実な声を置き去りにする行為に他ならない。地方政治にとって最も重要なのは、市民との信頼関係だ。軽率な発言や質問は、議員個人だけでなく議会全体への評価をも左右し、ひいては有権者の政治離れや無関心を助長しかねない。議員一人ひとりが、自らの責任と公的立場を深く自覚し、市民の代表としてふさわしい姿勢を持つことが強く求められているのではないか。
- ・適正な範囲だと思う
- ・報酬をアップし、若手の意欲につなげるべきです。
- ・議員個人の活動ではなく、議会における活動を測定しなければ単なるイベントへの出席案内に対する顔出しも議員の活動量になってしまうが、このご時世ではそんなものまで議員の仕事にカウントするのは勘違いも甚だしい。あくまでも議会内での活動に絞って測定するべきだ。議員個人の自己PR活動、選挙を意識した票田涵養にもとれる活動は政務活動費の増額で対応するべき。
- ・議員活動量と報酬額は釣り合っているように感じる。
- ・報酬が少ないとは思っていない
- ・議員個々によって違うと思うので一概には言えないが、報酬はもっと上げてもいいと思う。
- ・ふつう
- ・地元の議員の活動が見えない。報酬が気に入らないなら辞めれば良い。
- ・身近に市民との交流が感じられない。公的行事だけ活動している感がある。議員数を半減し、報酬を倍増すればより大きな範囲での活動になると共に、議員活動だけで生活給になるのではないか。（Q4の※1）
- ・適切
- ・報酬額については、少ないと思います。

- ・議員の手取りを増やすことしか眼中に無いとは情け無い。
- ・量ではなく質の議論が欠落している。質、量とも最低レベルの自覚無し。
- ・少ない
- ・議員活動の割に高く感じる
- ・高いぐらい

・資料を見ました。月平12日の活動は週3日ほどの勤務でしょうか。一般の人たちの週1～2日休みで働く側からしたら、うらやましい勤務じかんで、現在の報酬額は十分すぎるくらいだと思います。

・一般市民が、高齢者が、日々の暮らしの為に物価高、一向に上がらない賃金、更に年々高騰する光熱費、どれをとっても市民にとって頭を抱えて暮らしています。市議会議員さんの活動量も多岐にわたり大変ご苦労されているとお察しいたします。ご苦労までございます。議員報酬の現状339,000円です。十分な報酬であろうと思います。それを月10万ベースアップを要求しています。439,000円とんでもないきんがくです。全体の議員さんの合計額にすると1,000万超えるんですよ。花巻は、それで無くとも財政困難。市民の血税を市民の知らないところで公表されないで、使われている。市民は、この様な事を知っているのですか？知らせられないから知らない！ほとんどの方々は、そうではないですか？真剣に考えてください。他にも年間予算の取り方が、尋常で無いと感じています。もっともっと、花巻の町全体の活性化、街づくり、街中の整備、まだまだ取り組まなければならない問題がたくさんあるのでは無いのですか？（Q4の※2）

3 今後の議員報酬について妥当と思われるものに○をお願いします。

（その他の記載内容）

- ・一般市民の給料より少し高いくらいで良いです。
- ・期待して投票した議員の活動が全くなされていない。正直現状でも高すぎる。報酬は活動と比例し評価したい。
- ・④、⑤それぞれに理由はあると思うが、それを知ることができる資料がどこにも見当たらないので、賛成し難い。ただ、④、⑤どちらであっても、盛岡市に次ぐ金額になり、さらに一関市、北上市、奥州市など花巻市より人口の多い市より大幅に高くなるので、気になるところ。
- ・一日8,000円の日割り計算
- ・日額実費支給（基本はボランティア）
- ・紫波町や矢巾町並で十分。
- ・分からない
- ・居眠り議員の報酬は下げたいくらいです。
- ・市職員の給料の見直しと並行すれば良いです
- ・減額
- ・紫波町と同額くらいで良い。
- ・せいぜい、年額10万円程度が妥当。増額幅は2～3パーセントが常識ライン。30パーセントの上げ幅は非常識。議員ファーストの誹りを免れない。

4 議員報酬へのご意見がございましたらご記入ください。

- ・これだけ物価も上がっても給与も上がらない状態の市民が多い中でこの増額は市民の支持は得られないと思います
- ・議員の質が高まるような設定であって欲しい。
- ・なぜ国民の生活が苦しい最中に給料を上げるのか。市民の生活が安定するまではやるべきではない。
- ・報酬が上がれば活動量も上がるのでは。
- ・図書館設立の費用とても高額。市民の税金で支払うんですよね？ありません。そんな中で報酬上げるとかバカげてるのでやめてください。花巻市民をバカにしています。
- ・市の現状に合わせて変更しても良いのではないかと思います。
- ・支払金額の総額より、何に使用したのか明確にわかと良いと思います。
- ・年に一度など定期的に議員報酬の改定について考える機会があった方がいいと思う。世の中も変化するのでそれに合わせて変化できるような仕組みにならないとこれまでの状況と何も変わらないと思う。
- ・いずれ上げてても良いが時を考えて欲しい
- ・議員の人数が妥当なのか疑問。減らしてもいいのではないかと思います。
- ・市民説明会の資料から自分たちの給料をさもありなんやの形で示すことに違和感あり。市民の声を反映し醸成され、特別職報酬審議会で議論されべき。現在の報酬に不満なら次回選挙に出なければよい。少くとも我が地元の議員は一切の活動報告もなく実態が分からない。一人の若い議員が花巻市議会全体の資質を悪くしている。本当に頑張っている議員には失礼な文面になりました。
- ・現定数26人の総意で報酬アップを考えているのか。地区から立候補して当選し、当選後は地元で活動報告も一度もない1期目議員もいる中、素直に報酬について論ずることに反対する。
- ・現在、議員の平均年齢が65歳であり、若い世代から議員を目指してほしいため、議員報酬を上げることに賛成である。その上で、花巻市議会議員報酬に関する市民説明会を開催したようだが、その際の資料や市民からの意見、その場での説明（回答）をホームページに掲載してほしい。市民説明会に行けなかった市民がこのアンケートに回答するにも、現時点での情報が何も見ることができないのは、市民に対して説明を十分に行っているとは言い難いのではないかと思います。
- ・選挙の時だけ戸別訪問を繰り返している議員ほど何も働いていない。公職選挙法を守れない議員の報酬は支払いを停止するべき。

- ・ 議会は中高年、男性で占められているのはなぜか→議会に多様性を確保するには、学生でも介護ヘルパーさんでも町のパン屋さんでも、誰でもなれることが必要。つまり本業を継続し、身分を安定したまま（立候補して落ちても仕事は失わない）基本は実費と日給のみのボランティア、その代わり会社が立候補活動中の休業補償や議会出席のための有給制度を充実させるよう公的な支援を行うことが望ましいと考える。多様な立場の多様な声が反映され、じっくり対話して議論をオープンにすればいきいきと魅力的な議会に変わり、市民の関心も倍増するだろう。
- ・ 特別委員会会議録を読んだが暫時休憩の繰り返しで何を議論しているのかさっぱり分からない。小委員会も同様で暫時休憩の繰り返し。これでは情報開示にはならない。開かれた議会というのは単なるスローガンやアクセサリーだとしたら市民を愚弄するにもほどがあると思う。
- ・ 議員活動は、正規就業職とは言えない側面を持つものと思っている。
- ・ 議員の生活保障のために税金を納めているのではない。当たり前の話だけど議員は市民が安心して生活していけるための崇高な存在だと思う。常習的に居眠りしている議員は猛省してもらいたい。
- ・ 他の自治体や、類似団体との比較はいらない。近隣自治体の議会と、比べる意味も分からない。
- ・ 年収ベースでも議論すべきだと思います。ボーナスを議論に入れて下さい。
- ・ 花巻市議会議員のSNS投稿には、公人としての自覚の著しい欠如が散見される。たとえば、投稿においては個人的な感情の吐露や、自身の主張への安易な賛同を煽る内容が多く、そこには責任ある情報発信という意識が希薄だ。政治的発信というよりも、個人の日記や芸能人のような近況報告に近い内容で満たされている。政策的な提案や議会活動の説明は極めて薄く、代わりに自己陶酔的な投稿、承認欲求の充足を目的とした写真投稿や「いいね」誘導が目立つ。こうしたSNS運用は、政治家としての信頼性と重厚感を大きく損なうものだ。また、自身をあたかも「タレント」あるいは「インフルエンサー」のように振る舞う姿勢は、公私混同の典型例であり、本来求められるべき説明責任や政策的透明性を放棄した振る舞いと受け止められかねない。品格を欠いた内容は、議員という立場をわきまえていないと受け取られてもやむを得ない。よって現在の市議会議員が在職しているは期間内の議員報酬の引き上げは反対である。
- ・ 市民の目からは給与の見直しは時期尚早に感じる
- ・ 報酬を論じる前に、議会改革や政治倫理をもう一度心を入れ替えて取り組むべき。議員の報酬を上げる前に、消防団員や会計年度任用職員の処遇改善、民生委員、行政区長、各種審議会委員の報酬の引き上げを検討した方が良い。現状の報酬額に不満がある市議会議員はどうぞご勇退ください。後顧の憂いには及びません。
- ・ 市民の生活を把握していれば、今回の案は出ないのでは…

・いきなり大幅アップにすると、感情的に良くないが、議員も市政のために頑張れるよう、余裕を持って生活できる額にするべき。でないと、資産家が報酬以外に大きな収入源がある人しか議員になれない。庶民感覚で市政運営を期待する。蛇足だが、議員さんたちも、選挙のときだけ威勢のいいことを言わないで、公約に掲げたことを実行してほしい。

・とくになし

・議員のSNSをみていると飲み食いの写真やくだらな内容ばかりでがっかりする。真面目に仕事に向き合ってもらいたい。

・Q2と同じ（※1）

・報酬に左右されずに頑張ってください

・議員は、調査研究を行いそれを市にもっと提言していくべきだと思います。若者が市政に参加したくなるような報酬にしなければ立候補する人がいなくなります。

・議員としての任務遂行能力に問題がある議員ばかりで恥ずかしい。

・特別委員会の議論が稚拙で浅いのは委員長の運営に問題がある。議長がリーダーシップをとって正常化を図るべき。アンケート調査も市民への丁寧な説明と十分な理解が大前提。回答数を嵩増しして市民意見を聴いたとする手法は本末転倒。

・市民が納得する行動を見せてから議員報酬を検討すべし

・Q2と同じ（※2）

・議員報酬は市民の税金です。花巻市は県内最低額だから、上げたいのですが、市民のその理由を個々の議員が説明する説明会やパブリックコメントなどが不十分です。突然報酬アップを言われても、ほとんどの市民は知らず、十分な説明や理解が無いまま建前的に、意見聞きましたでは市民の血税を軽んじているのではと思います。ここ数年多くの市民が花巻の町を良くしたいと訴えてきた新花巻図書館の建設地問題も半数以上の議員は市民の声を真剣に聞いて勉強して考えるという姿勢が全く見られませんでした。市民の声を代表して市政をチェックする仕事と責任を怠っています。報酬アップを安易にすれば、益々市政と議会への市民の不信感を募らせるだけです。